

お寄せください  
「ご意見」「ご提言」

期限:5月9日(金)

## ～皆さんの声が新たなまちづくりの礎に～ より良い合併に向けてグランドデザインの協議が進行中

まちづくりの基本理念(案)

「豊かさ、安らぎ、快適な生活を市民が支えあう  
自主自立のまちづくり」

将来都市像(案)

「海に山に大地に  
なりわいと文化あふれる  
20万都市上越」

現在、合併後のまちづくりの根幹となる「新しいまちのグランドデザイン(将来構想)」を策定中です。先般、法定合併協議会準備会だより第1号でもお知らせしましたが、第2回、第3回の準備会では、将来構想の2つの柱である「まちづくりの基本理念」と「将来都市像」について、事務局の素案を基に議論が進められました。

また、4月14日には、「グランドデザインに、より幅広い住民の皆さんの意見を反映するように」との準備会でのご意見を受け、「まちづくり住民会議」を開催。各市町村5名ほどの住民の皆さんが参加し、「まちづくりの基本理念」や「将来都市像」などについて活発な意見交換が行われました。お互いの意見を寄せ合った14市町村の住民の皆さんは、新しいまちづくりの方向性、合併後の将来像に思いを巡らせていました。

準備会やまちづくり住民会議では、「まちづくりの基本理念」に対して、「自主自立は住民だけに負担を求めているような印象を受ける」などという意見が出た一方、「これからのまちづく

りは“自主自立”が大切”などの意見も寄せられ、全体としては「分かりやすい言葉で書かれており、おおむね賛成」というグループがほとんどでした。

一方、「将来都市像」については、「“なりわい”を住民が理解しやすい言葉に」、「“20万都市上越”はいかがなものか”などの意見と、「“なりわい”は意味の深い言葉であり、とても良い”などの意見に分かれました。

このように、準備会やまちづくり住民会議で出された様々な意見を基に、事務局が検討し、第4回の準備会に素案を再提示することになりました。

また、第3回の準備会では、グランドデザインの具体的な内容として、「施策の体系」や「重要プロジェクト」の素案が示されました(左図参照)。現在策定している新しいまちのグランドデザインは、新市の基盤整備(ソフト・ハード両面)の基本的な方針を示す「新市建設計画」と密接に関連することから、「施策の体系」と「重要プロジェクト」については、合併の意義を高めるという観点に立ち、新市建設計画に展開しやすい体系

になっています。

今後、「まちづくりの基本理念」と「将来都市像」と合わせ、この素案を基に準備会で議論されていきます。

なお、この「将来都市像」をはじめ、より良い合併に向けて議論を深めるため、準備会の回数を当初予定の4回から5回に増やすことになりました。



▲より多くの住民の皆さんの声を反映させるために「まちづくり住民会議」を開催